

感染状況・医療提供体制の分析（令和4年12月21日時点）

【公表日 令和4年12月22日】

区分	モニタリング項目 ※①～④は7日間移動平均で算出	前回の数値 (12月14日公表時点)	現在の数値 (12月21日公表時点)	前回との比較	これまでの最大値	項目ごとの分析
感染状況	①新規陽性者数※1 (うち65歳以上)	14,290.3人 (1,283.0人)	16,324.3人 (1,488.4人)		32,099.9人 (2022/8/3)	<p>総括コメント 感染が拡大している</p> <p>新規陽性者数の7日間平均は、8週間連続して増加傾向にあり、感染拡大が継続している。オミクロン株の亜系統の割合が上昇しており、BA.5系統からの置き換わりが進む過程で、新規陽性者数が急激に増加することに警戒が必要である。</p>
	②#7119（東京消防庁救急相談センター）※2 における発熱等相談件数	105.4件	127.1件		257.9件 (2022/7/25)	
	③検査の陽性率（PCR・抗原） (検査人数)	38.4% (19,094人)	39.5% (20,241人)		52.2% (2022/8/7)	
医療提供体制	④救急医療の東京ルール※3の適用件数	223.7件	242.3件		309.7件 (2022/7/24)	<p>総括コメント 医療体制がひっ迫している</p> <p>入院患者数は高い水準で推移し、重症患者数も大きく増加した。就業制限を受ける医療従事者等が多数発生しており、患者の受入体制の確保が困難になってきている。一般救急患者の増加も相まって、医療提供体制がひっ迫し始めている。</p>
	⑤入院患者数 (病床数)	3,764人 (5,958床)	3,862人 (6,135床)		4,459人 (2022/8/20)	
	⑥重症患者数 人工呼吸器管理（ECMO含む）が必要な患者 (病床数)	23人 (262床)	42人 (260床)		297人 (2021/8/28)	

※1 医療機関及び東京都陽性者登録センターから報告のあった新規陽性者数の合計を計上（都内の空港・海港検疫にて陽性が確認され、都に報告された分を除く）

※2 「#7119」…急病やけがの際に、緊急受診の必要性や診察可能な医療機関をアドバイスする電話相談窓口

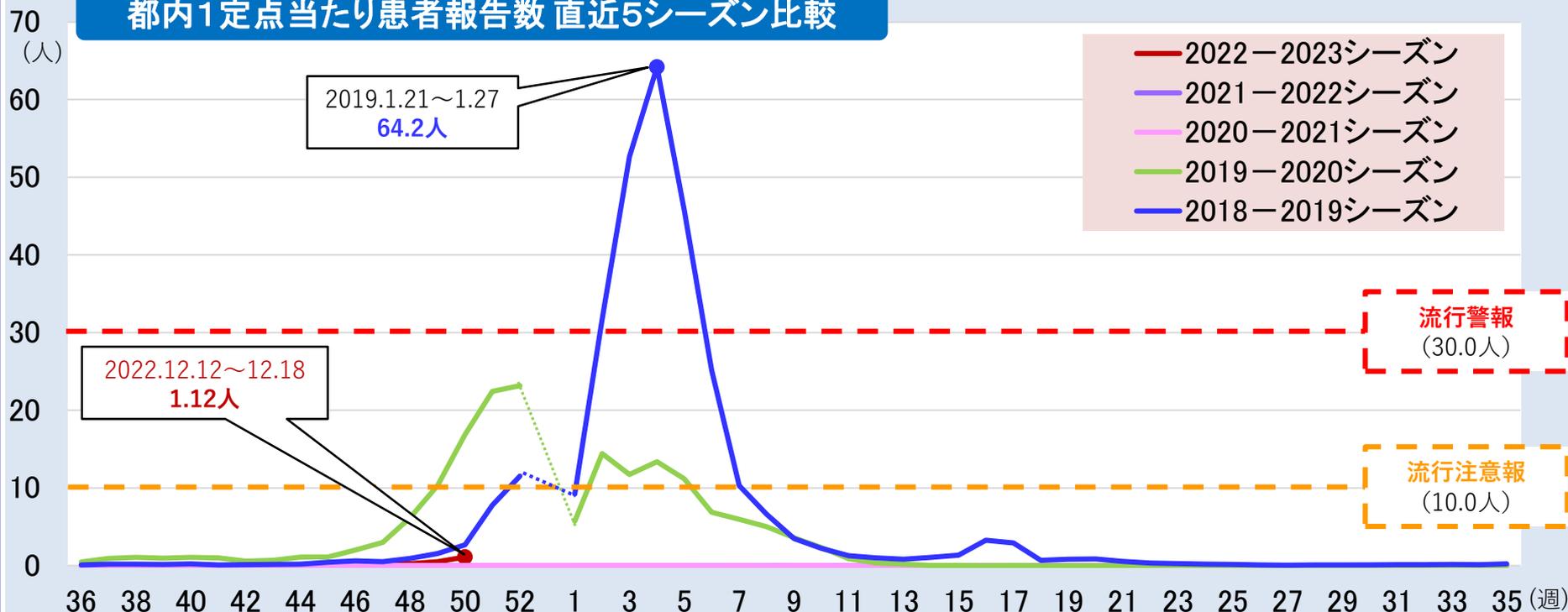
※3 「救急医療の東京ルール」…救急隊による5医療機関への受入要請又は選定開始から20分以上経過しても搬送先が決定しない事案

【参考】VRSデータによる
都民年代別ワクチン接種状況
(令和4年12月20日現在)

都内全人口			12歳以上			高齢者(65歳以上)			
2回目	3回目	オミクロン株対応	2回目	3回目	オミクロン株対応	2回目	3回目	4回目	オミクロン株対応
80.8%	66.3%	32.5%	87.6%	72.5%	35.8%	93.2%	90.0%	81.6%	59.6%

都内におけるインフルエンザの流行開始

都内1定点当たり患者報告数 直近5シーズン比較



注1:「流行注意報」及び「流行警報」は、基準を超える保健所の管内人口の合計が都内全人口の30%を超えた場合に該当

注2: 週のサイクルは月曜日～日曜日。53週は2020年のみ

都・大規模接種会場

元日を除く、年末年始も接種を実施

会場名	使用ワクチン						最大 接種規模	備 考
	ファイザー			モデルナ		ノババックス 1～5回目		
	従来株対応 1・2回目	オミクロン株 (BA.1)対応 3～5回目	オミクロン株 (BA.4-5)対応 3～5回目	従来株対応 1・2回目	オミクロン株 (BA.4-5)対応 3～5回目			
都庁北展望室	●		●	●	●	●	1,500回/日	予約なし接種を実施 団体接種に対応
行幸地下		●	●		●		4,000回/日	
立川南	● 【※1】		●		●		1,500回/日	ドライブスルー接種を実施* 【※1】乳幼児接種を実施*
三楽病院	● 【※2】		●		●		800回/日	【※2】乳幼児・小児接種を実施(親子接種等対応)*
合 計							7,800回/日	(*印は予約必要)

- 行幸地下会場及び立川南会場は65歳以上の都民の方等を対象にインフルエンザワクチンとの同時接種に対応
- 三楽病院は12/29から1/3まで休み

臨時の接種会場の設置

(国立駅) 12/23(金) 国立駅前くにたち・こくぶんじ市民プラザ

(王子駅) 12/27(火) 北とぴあ15階

年末年始の診療・検査体制

- ✓ 年末年始において、**診療・検査医療機関**、**都立病院の発熱外来**、**臨時オンライン発熱診療センター**等の診療・検査体制を確保
- ✓ 都が備蓄する**検査キット**を配布し、キット不足が生じないよう**発熱外来をサポート**

発熱などの症状が出たら

重症化リスクの高い方*
小学生以下の子供

(* 高齢者、基礎疾患がある方、
妊婦 など)

重症化リスクの低い方
(上記以外の方)

診療・検査医療機関 を受診

都立病院の発熱外来

上記以外の**発熱患者**を診療する**医療機関**



👉ご自身で新型コロナの**抗原検査キット**で検査

陽性の
場合は

陽性者登録センター に登録

特に診察や薬の処方を希望する場合は

臨時オンライン発熱診療センター を受診



高齢者等医療支援型施設（滝野川）

- ✓ 高齢者への医療提供体制を強化するため、新たな
高齢者等医療支援型施設（滝野川）を開設

12月26日（月）10床で受入開始



1月5日に30床まで規模拡大

1月16日から最大60床で運用

- ・ 高齢者施設等から感染者を受入れ
- ・ 救急受入にも対応
- ・ 治療や介護に加え、リハビリテーションを実施し、ADL（日常生活動作）の低下を予防



救急出動過去最多！！

■今年の救急出動件数は**過去最多**

※東京消防庁管内

令和4年1月1日～12月22日現在



✓ 医療機関の受診を迷うような場合は「**#7119**」

✓ 緊急性がある場合は、ためらわず **「119」**

各相談窓口

東京都発熱相談センター

03-5320-4551 03-5320-4411
03-6258-5780 03-5320-4592

24時間、土日・祝日を含む毎日

小児救急電話相談

#8000 03-5285-8898

24時間、土日・祝日を含む毎日

うちさぽ東京

0120-670-440

24時間、土日・祝日を含む毎日

東京消防庁救急相談センター

#7119

24時間年中無休

こちらからも 23区 03-3212-2323
つながります 多摩地区 042-521-2323

準備はしっかり、楽しい年末年始に！ ～1都3県の皆様へ～

ワクチンの早期接種

- オミクロン株対応ワクチンの年内接種を！



感染防止対策の徹底

- 十分な換気、人混みや会話時のマスク、帰省時には検査を！



いざという時の備え

- 抗原検査キットや解熱剤、食料、日用品などの備えを！



人と会う機会が増えるこの時期、

感染拡大防止へのご協力をお願いします



埼玉県



千葉県



東京都



神奈川県

守ろう東京・新型コロナ対策医療支援寄附金

○寄附件数、金額（令和2年4月～令和4年12月22日）

6,377件 約17億1千万円

○用途

医療用マスク、抗原検査キットなどの購入に活用

守ろう東京・新型コロナ対策医療支援寄附金

○振込先口座

みずほ銀行

東京都庁出張所

口座名

**守ろう東京・新型コロナ対策
医療支援寄附金**

預金種目

普通預金

口座番号

3 0 0 2 6 1 9